

湧水郷

嘉島町立嘉島西小学校
学校だより 第8号
令和2年7月28日 文責 信國

ありがとうございます！ 本の読み聞かせ「ひだまりの会」

「ひだまりの会」の皆さんには毎年本の読み聞かせでお世話になっています。本年度も毎週火曜日の始業時（8時15分から）にさせていただいており、子どもたちは心待ちにしています。新型コロナウイルス感染症の感染防止も気にかけていただき、従来のように子どもを集めて絵本を手にお話しをするのではなく、実物投影機を使ってテレビモニターに映して、お話をさせていただいています。

前号でお知らせしたとおり本校児童に身に付けさせたい資質・能力の一つとして「学ぶ（できる、わかる、考える）喜びを感じ、進んで学習に取り組むことができる」を挙げています。このベースは、本を読むことで培われると考えます。実際、本を読むことと学力の相関が高いことは、文部科学省が6年生を対象に毎年行っている全国学力・学習状況調査でも明らかになっています。

読書に関する本校の目標は、1年間に40冊以上（1ヶ月平均3.4冊）です。昨年度は、3月が休校になったにもかかわらず、200冊以上読んだ児童が4人（3年生2名、4,6年生1名ずつ）いました。ひだまりの会の皆さんの読み聞かせで、本を好きな児童がもっともっと増えてほしいなと思います。



ひだまりの会の皆さん



今回は高学年の日。このほかにも多くの方が登録しておられます。只今、仲間を募集中だそうです。「男性の方も歓迎です。わが子の様子を見に来るつもりで、ぜひご参加ください。」

田植えをしたよ(5年生)



ちゃんと育ってくれるかな？

林田さん

7月13日(月)、5年生は田植えをしました。初めての体験に悪戦苦闘。田んぼを借用している林田さんの優しいアドバイスを受けながら、苗を1本1本丁寧に植え、田植え完了！度重なる大雨で何度か延期した田植えでしたが、林田さんが準備をしてくださり無事終わることができました。田んぼの土のにおいや感触に驚きながらの貴重な体験となりました。ありがとうございました。秋には“豊作！”となるかな。

裏面もあります

みんなを笑顔に！

(栽培委員会発表)

7月22日(水)の児童集会(放送)は、栽培委員会の発表でした。今年度の目標は、“みんなを笑顔にするために、自分の仕事をやり遂げる”ということです。栽培委員会では、玄関周りの花に毎朝水やりをしてくれています。また、今後は花苗の植え替え等もしてくれるそうです。「学校の花を見て、笑顔満載の学校にしたい。」と話していました。正門横(校舎に向かって左手)のフェンス際の百日草は、栽培委員会が移植したものです。学校のきれいな花は、栽培委員会のお世話で保たれています。

【栽培委員】委員長:松本康佑
原田花音、鷹木茜、福重颯、松永拓登、前田悠人(6年)
佐伯佑理子、下田歩和、徳峰瑛刀、松本翔磨、穴井陸翔
田中悠仁、西村心花、藤井南汎(5年)

保護者の皆さんも勉強会

～PTA研修(心肺蘇生法講習会)～

例年、夏休みのプール監視のために行われていた心肺蘇生法講習会です。本年は、夏休みのプール開放はないものの、“自分の大切な人の命を守る”という趣旨で開催(7月17、18日)されました。講師は金子PTA会長です。スライドを使って分かりやすく説明いただき、その後、小グループに分かれて一人一人がダミー人形と訓練用のAEDを使って実習を行いました。心肺蘇生法は使わない状況を作るのが一番ですが、「もしも」の時に使えば、命の助かる確率がグンとアップします。大切な人の命を守るために身に付けておきたいものですね。

講師は金子会長



PTA研修の様子

先生たちも勉強会

～校内研修(学力充実授業研究会)～

学校では、先生たちの日々の授業力向上等を目的に毎週水曜日、校内研修に取り組んでいます。テーマを設けての研究は、本年度も外国語です。これは平成27年度から継続して取り組んでいるもので、授業の充実ぶりは高い評価を得ています。この外国語の研究成果を他教科の授業改善にも生かすため、学力充実授業研究会を行いました。コロナ禍の状況ですので、3密を避けるために、授業(国語「一つの花」4-1 本田聡太郎)をVTRに録画して、それを見ながらの検討会となりました。子どもたちに学び方が身に付いており、しっかり考えさせるための工夫が随所にみられる授業でした。先生たちは、自分の授業に生かそうと更なる改善点を考えていました。



4年1組 国語の授業の様子

保護者の皆様には、学級だより等でお知らせしていることと思いますが、子どもたちが、豪雨被害にあった人吉の学校に文房具を送ろうと提案しています。被害にあった人たちの状況に思いを馳せ、何か行動を起こそうという気持ちがうれしいですね。